

地域のヒーロー、消防団



9月1日は「防災の日」です。災害についての認識を深め、対処する心構えを準備するために制定されました。

消防団は、消防本部や消防署と同様、消防組織法に基づき市町村に設置されています。地域の消防のみならず、防災のリーダーとして、平常時、非常時を問わずその地域に密着し、住民の安心と安全を守る重要な役割を担います。

知っていますか？

消防団の活動

消防団は、普段は各自の仕事を持ち、火災などの災害発生時に自宅や職場から災害現場へ駆けつけ、消防署員と共に消火などの活動を行います。そのため、日頃からさまざまな訓練を行っています。幸田町消防団は、町内で山火事が起きても、団員だけで消火できるほどの実力を持っています。そんな消防団の年間の主な予定を紹介します。

- 4月 新入団・幹部訓練
- 6月 春の総合訓練（競練会）
- 9月 幸田町総合防災訓練
- 10月 消防団観閲式
- 10月 消防ひろば
- 11月 町民大運動会
- 11月 防火パレード
- 12月 消防団出動訓練
- 年末夜警
- 1月 幸田町消防出初め式



消防団活動に関する

意見交換会を

開催しました

6月29日㊤に町民会館あじさいホールで、幸田町消防団の現状や課題、消防団の今後のあり方について意見交換を行いました。消防団員を確保するために必要な取り組みなどについて話し合いました。

幸田町消防団員が

島原市へ！

幸田町消防団員が、退団後も地域の防災の要として活動するため、姉妹都市で被災経験のある長崎県島原市と防災について人事交流を始めます。地域防災としての必要な知識などの習得や地域防災力の強化を図ります。

10月19日㊤、20日㊤の2日間の日程です。土石流被災家屋保存公園、消防殉職者慰霊碑への訪問、雲仙岳災害記念館での講話、島原市消防団との意見交換会などが予定されています。幸田町からは、正副団長、前団長、平成29年度と平成30年度の分団長など、総勢16人が派遣されます。

春の総合訓練(競錬会)

6月16日⑩に、防災広場で春の総合訓練(競錬会)を開催しました。消防団員による機械器具の取扱いと消防操法の基本動作について、4つの部門で優勝を目指し日々の訓練成果を発揮しました。当日は、多くの町民が応援に訪れ、地域防災のため頑張る消防団員に熱い声援が送られました。

総合優勝 第2分団

準優勝 第4分団

(各部門)

階梯操法の部 1位 第4分団

指揮者統制の下、団員たちが力を合わせ階梯(はしご)を操作します。階梯操法を実施している市町村はめずらしく、幸田町消防団は伝統を守るべく訓練し継承しています。

小型ポンプ実戦操法の部 1位 第4分団

小型動力ポンプ付積載車による消火のスピードと安全性を競います。

ポンプ車実戦操法の部 1位 第2分団

消防ポンプ自動車による消火のスピードと安全性を競います。

合同実戦操法の部 1位 第4分団

小型動力ポンプ付積載車と消防ポンプ自動車の2台合同で消火のスピードと安全性を競います。



↑総合優勝の第2分団



消防団観閲式を

開催します

観閲式では、この日のために消防団員が一致団結し訓練を重ねた各種の操法などを披露します。町民の安全・安心を守っている消防団員の訓練成果をぜひご覧ください。

とき 9月29日⑩ 午前9時30分～正午

*中止の場合のみ防災行政無線でお知らせします。

ところ 防災広場

内容 中隊訓練、階梯操法、小型ポンプ操法、ポンプ車操法、放水訓練、分列行進

消防団員募集中!

「大切な街を守り、あなたの大切な人が安全・安心で暮らせる街のために」あなたも地域のヒーロー消防団員になってみませんか? 対象は、18歳以上の町内在住または在勤者(性別は問いません)です。さまざまな年齢、職種の人が、消防団員として活躍していて、普段から団員同士で相談や情報交換もできます。ぜひ、消防団に入り一緒に活動しましょう!

問合せ 消防本部庶務課

☎(0564)63・0514

FAX(0564)63・1189